

栄養関連	内容項目	詳細
経口摂取	目標量	7割
	所要時間	30分
	食事の姿勢・体位・角度	車椅子リクライニング45度
	とろみ使用の有無	あり はちみつ程度
	水分摂取方法	スプーン
	マグ、コップなどの使用の有無	なし
	持参スプーンなどの使用の有無	なし
	持ち込み食の有無 (治療上必要な物のみ)	なし
	中止判断、家族への連絡基準	
	アレルギーの有無 種類	えび かに ピーナッツ
	特記事項	スプーンを持たせ手を添える
経管経鼻口栄養	カテーテルサイズ・長さ	8Fr
	カテーテル固定位置・固定する長さ	33 c m
	カテーテル交換頻度 (何回/月)	2回/月
	注入する場所 (通常時)	ベッド上
	注入時の体位等	ギャッチアップ15度
	栄養物品	シリンジ イルリゲーター
	栄養の保存方法	常温
	最終日、栄養破棄するかどうか	破棄可
	普段の排液量 (胃内残)	なし
	注入時注意点	
	家族への連絡基準	
特記事項	胃内残 50ml以上で30分後再確認 50ml以下でソリタ水から差し引き注入	
胃腸瘻栄養	種類・サイズ・バルン水	
	注入時間・量・速度	
	注入する場所 (通常時)	ベッド上
	注入時の体位等	
	栄養物品	シリンジのみ
	栄養の保存方法	常温 冷所
	最終日、栄養破棄するかどうか	破棄可 破棄せず持ち帰り

	普段の排液量（胃内残）	
	注入時の注意点	
	家族への連絡基準	
	特記事項	
内服薬	内服経路	胃ろう
	内服時注意点	詰まりやすいのでシリンジを振りながら注入
頓用薬	頓用薬名	カロナール
	特記事項	腹痛時
点眼・点鼻	薬剤・時間	点眼 朝 昼 夕 寝る前
	特記事項	

### 排泄関連

排尿	頻度（何回/日）	5～6回
	尿測の有無	なし
	連絡基準	
排便	排便回数（何回/日）	1回/1～2日
	便の性状（普段）	やわらかい
	特記事項（出ない場合の対応など）	2日なければ3日目浣腸する
	連絡基準	
オムツ	種類（例）テープ式・尿パットなど	日中Bigのみ 夜間Bigにパットを入れる
	特記事項	

### 保清関連

口腔ケア	回数・時間	朝、夕
	歯磨きが苦手か	苦手
	使用物品	はぶらし 拭き取りシート
	歯、口腔内の状態（普段）	
	歯のぐらつきの有無	なし
	ケア時注意点	
	特記事項	歯ブラシの後に拭き取りシートで拭いて
保清（入浴・清拭）	保清後スキンケア方法	
	保清後使用する軟膏等	全身ワセリン塗布
	保清時留注意点	

	特記事項	
胃腸瘻ガーゼ交換	交換時間・ガーゼ枚数・方法	清拭時 ガーゼ1枚
	瘻孔周囲の皮膚状態（普段）	肉芽 びらん 発赤 出血
	ケア方法	湯で洗い流す
	特記事項	テープの固定場所は毎回変える
気切ガーゼ交換	交換時間・ガーゼ枚数・向き・回数	朝、清拭時 2枚 下に切り込み
	バンドの長さ・固定具合	30cm 指 1本分のキツさ
	気切周囲皮膚状態（普段）	ベルト痕あり
	ケア方法	拭き取り

### 姿勢関連

ポジショニング	ADLの状況	
	体位交換必要の有無	日中2～3時間ごと 夜間3～4時間ごと
	体位交換時注意点	禁忌 左側臥位
	好きな向き・嫌いな向き	好きな向き 腹臥位
	骨折、骨折既往の有無（有→部位等）	有り 右大腿骨
	褥瘡、褥瘡既往の有無（有→部位等）	有り 仙骨部
	バギー乗車時のタイミング、留意点	長時間車椅子に乗ると緊張する
	装具の有無 種類	日中 プレーリー・下肢装具
	装具使用のタイミング、留意点	日中3時間装着し、1時間外す
	ベッドの種類 第一選択	成人ベッド
	柵カバーが必要か	必要
	持参クッションの有無	あり
	脱臼の有無（有→部位等）	あり 右大腿骨
	体温調節方法（クーリングやそよなど）	
	特記事項	右足が中に入らないようにする
移乗	移乗方法・移乗人数	2人介助
	移乗時注意点	
	特記事項	

### 睡眠・休息関連

睡眠時間（普段）	睡眠時間	21時～6時
	日中の睡眠状況	ほとんど寝ない
	夜間の睡眠状況	夜間時々目覚めるが、すぐに寝る
	不眠時の対応	暗くする
	睡眠時の注意点	

### 整容関連

	ヘアゴムなど持参の有無	くし ヘアゴムあり
--	-------------	-----------


## 医療ケア関連

吸引	口腔吸引・サイズ・長さ・注意点	8Fr 5～6回 8cm
	鼻腔吸引・サイズ・長さ・注意点	
	気切吸引・サイズ・挿入長さ・注意点	
	チューブ交換のタイミング	朝
	吸引水とボトルの交換タイミング	朝
	吸引時注意点	
導尿	カテーテルサイズ	Fr
	導尿方法留意点	
酸素投与	酸素ボンベ持参	
	酸素投与注意点	
発作	発作の有無	あり
	発作の特徴	動きがとまり、身体を硬直させる その後全身ガクガクさせる 10～20秒
吸入	吸入時注意点	

## 医療機器関連

呼吸器	種類 モード	CPAP
	呼吸回数	17
	PIP・PEEP	5
	換気量 (普段)	
	酸素	なし
	加温加湿器設定 (普段)	モードオート 温度 36.5 加湿設定値
気管切開	カニューレ種類・サイズ	
	カフの有無	
	カフ有→エア量・圧確認回数	
	人工鼻の有無・使用時間・交換タイミング・交換回数など	
吸引器	取扱い方法と注意点	
補聴器・眼鏡	取扱い方法と注意点	
バッテリー	吸引器、充電器など (学校持参用)	入所中充電 する

